

2011年8月11日

## 東日本大震災 FF ジョイント施工現場確認について

株式会社サンリツ

### 1. はじめに

平成 23 年 3 月 11 日に東日本大震災が発生したが、東北管内で FF ジョイントを採用している施工場所が多数存在する。そのうちのひとつである岩手県盛岡市中央公園での現状から、本技術の施工現場を確認する。また、同現場で従来工法(モルタル、ボンドによるベルマウス取り付け)の状態も確認できたので双方の比較も行う。

### 2. 確認内容

FF ジョイントでは部材の破損や接続部からの浸水は確認されなかった。

FF ジョイントの現場写真は写真 1 ～ 6 参照

従来工法ではベルマウスの破損や浸水が確認された。

従来工法の現場写真は写真 7 ～ 12 参照

なお、今回の施工現場は 3 月 11 日に震度 5 強、4 月 7 日に震度 5 弱が発生している。



写真 1 FF ジョイント 1 現場



写真 2 FF ジョイント 1 内部 1



写真3 FF ジョイント1内部3



写真4 FF ジョイント1内部4



写真5 FF ジョイント2現場



写真6 FF ジョイント2内部



写真7 従来工法1現場



写真8 従来工法1内部1



写真 9 従来工法 1 内部 2



写真 10 従来工法 1 内部 3



写真 11 従来工法 2 現場



写真 12 従来工法 2 内部

### 3. 確認結果

今回確認した岩手県盛岡市中央公園においては、FF ジョイントの施工箇所での部材の破損、接続部からの浸水はなかったので耐震性の効果があったと判断出来る。一方、従来工法での施工箇所では、ベルマウスの破損、浸水(削孔部から浸水している)が発生しているため、FF ジョイントの耐震性は従来工法より優れているといえる。今後、別の場所についても追跡調査を行う。